



社協



第143号 2022.7.1

社会福祉法人酒々井町
社会福祉協議会

このマークは社会福祉協議会
全国共通のシンボルマークで
す。手をとりあって、明る
いしあわせな社会を建設する姿
を表現しています。

〒285-0922 酒々井町中央台4-11 TEL:043-496-6635 FAX:043-496-5245
e-mail:info@shisuisyakyo.or.jp URL:https://shisuisyakyo.or.jp

社会福祉協議会 会費ご協力のお願い

社会福祉協議会「社協」は、住民のみなさんと共に誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざし、より良い生活を実現することを目的として、設置された民間の福祉団体です。「社協」は、自主性・主体性の強化と充実、そして、社協活動への住民参加・参画の推進などを目的に、会員制度をとっています。

「社協」を支える財源は、会員のみなさんの会費が基盤となっています。近年では、福祉需要が増加する一方で「社協」の会費収入は減少する傾向にあります。また、コロナ禍など社会情勢の変化に伴い、「社協」や行政の財源をはじめ、一般家庭でも経済状況は大変厳しいものとなっています。

そのような中、地域の皆さまへのご負担のお願いは誠に恐縮ですが、「社協」の活動趣旨に賛同いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

会費の種類	一般会費	一世帯500円のご協力を7月1日～29日まで、各自治会等を通じてみなさんに加入をお願いします。
	特別会費	1口1,000円以上のご協力を通年お願いしています。昨年度ご協力いただいた方には12月に各地域の赤十字奉仕団が訪問します。

〈井戸っこ会費募集中!!〉

「井戸っこ会費」(1口500円)のご協力をいただいた方に、「井戸っこ(しすいちゃん)ピンバッジ」を1個差しあげます。



〈会費の使われ方〉



生活援助用具の貸出・購入助成



町民を対象にした心配ごと・法律相談



給食サービス

「給食サービス」が再開しました

まだまだ先の見えない状況は続きますが、新型コロナウイルス感染の波は小さくなりつつあります。

4月21日(木)、コロナ禍で中止となっていた給食サービス「菜のはな会」のお弁当づくりが始まりました。久しぶりのお弁当作りに四苦八苦しりましたが、利用者さんの「おいしい」というお声をいただき、嬉しさいっぱいです。



栄養士の先生とともに、これからも皆さんに喜んでいただける心のもった美味しいお弁当作りを目指します。

(記事・給食サービス「菜のはな会」)

給食サービスの概要

対象者	75歳以上で食事の支度等が困難な方のうち、 ①見守りが必要な一人暮らしの方 ②配偶者若しくは同居者が入院したこと等により、一人暮らしの状態となった方 ③高齢者世帯のうち、見守りが必要な世帯の方
実施日時	毎月第1、3、4木曜日 11:30～12:30の間にお届け
利用料金	1食200円(材料費)

※利用にあたっては、居住地区の民生委員を通して「受給申請書」の提出を受けて受給の可否を決定します。詳しくはお問い合わせください。

令和3年度 事業報告

在宅福祉事業

○給食サービス

令和3年度から新たな要綱に基づいて、75歳以上の食事の支度が困難な高齢者に対し、ボランティア団体「菜のはな会」により、毎月第1、3、4木曜日に手作りの昼食を配布することとしていたが、コロナ禍のため中止とした。

なお、受給対象者に対して、「生活応援セット」（メッセージカード、マスク1箱、ミニウエットティッシュ1袋）を配布し、対象者の実態を把握するとともに社協の認知度の向上を図った。

○朗読サービス

朗読奉仕グループ「虹」により、町の広報紙や社協の広報紙をCDに録音し、目の不自由な方等に配布した。

○生活援助用具の貸出し及び購入助成

生活に必要な介護用品（車いす等）の貸出しや、要件該当者に対する購入助成を行った。

○ワンコインサービス事業

高齢者や障害者等の世帯の「ちょっととした困りごと」を地域の登録ボランティアが代わりに行った。

○ふれあいサロン事業

傾聴ボランティア「かざぐるま」の協力により、誰もが気軽に集まり、楽しく交流できる場『ふれあいサロン「かざぐるま」』を提供した。なお、開催にあたっては時間の短縮や部屋の換気、消毒等を行い、新型コロナウイルスへの感染防止に努めた。

ボランティア活動の推進と育成

○ボランティア活動の推進

・登録ボランティア 8グループ142名

・個人ボランティア21名
（内災害ボランティア4名）

○ボランティア協議会活動の推進

○ボランティアの育成

○ボランティア講座の開催

○高齢者福祉事業

○水仙クラブ連合会の運営

○障害者（児）福祉事業

○心身障害者福祉会の運営

○手をつなぐ親の会の活動支援

○低所得者への支援

低所得世帯、障害者世帯の一時的な資金需要や生活困窮者の生活維持のため、善意銀行及び生活福祉資金の貸付を行った。また、コロナ禍で休業等により減収となった世帯に特例貸付を行った。

○善意銀行の貸付

・善意銀行 23件

○生活福祉資金の貸付

（県社会福祉協議会受託事業）

・生活福祉資金（通常分） 6件

・緊急小口資金（特例分） 38件

・総合支援資金（特例分） 94件

○しやすい健康ふくしフェスティバル

地域住民の健康・福祉に対する意識の高揚と多世代交流を目的とした「しやすい健康ふくしフェスティバル」の開催について、コロナ禍で中止とした。

○広報啓発事業

○広報「社協しやすい」年4回の発行
○ホームページ・SNSでの情報提供

○介護支援ボランティア事業

（町受託事業）

65歳以上の方が介護施設でのボランティア活動を通じて、自身の介護予防と生きがいづくりに努めた。

○「しやすいふれ愛タクシー」の運行

（町受託事業）

・登録者数 7,901人

・利用者数 10,248人

○放課後児童クラブ事業

（町受託事業）

大室台小学校放課後児童クラブ「赤ちゃん学童」の運営について、支援員の雇用及び保育料等の管理業務を行った。

○日常生活自立支援事業

（県社会福祉協議会受託事業）

日常生活を送る上で、十分な判断ができない方や、体の自由がきかない方が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理等の支援を行った。

・利用者数 23名

○その他事業

○理事会・評議員会等の運営

○自主財源の確保

○児童福祉事業

○心配ごと相談・法律相談

○共同募金事業

○ひとり親家庭支援事業

○日本赤十字社酒々井町分区分区事業

○防災関連事業

○生活困窮者自立支援事業との連携

○生活支援体制整備事業

○「フードパントリーinしずい」の開催

○「シトラスリボン」を酒々井に広めよう大作戦の実施

○フードドライブへの協力

善意のご寄附
ありがとうございました
（順不同・敬称略）

（金銭）

▽森田 健二 1万円

▽酒々井町民生委員児童委員協議会 1万72円

▽匿名12件 1万8千821円

合計 2万9千893円

（物品）

▽堀尾琴子 手作り布マスク

▽千葉県退職公務員連盟印旛支部 大人用32枚 子供用35枚

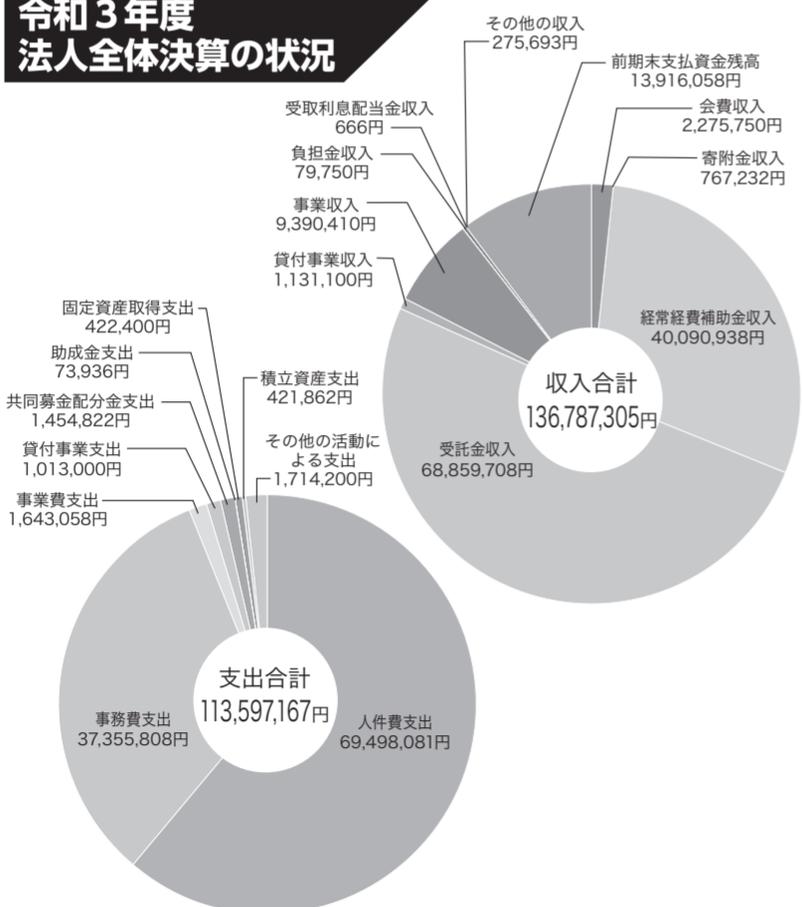
▽酒々井地区 タオル4本

▽匿名4件（四点杖、杖・生理用品 9袋・電動ベッド、サイドテーブル、ゴミ袋942枚）

（3月28日～6月23日受付分）

（一部広報ニューしずい再掲）

令和3年度 法人全体決算の状況



評議員の選任について

5月27日(金)の評議員選任・解任委員会において、新たに町商工会会長の大谷文男さんが評議員に選任されました。社会福祉法人における評議員会は、法人運営の基本ルールなど重要事項の決定を行う議決機関となるとともに、法人運営を監督する役割を果たします。任期は、現在選任されている評議員と同じく、令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時（令和7年6月開催予定）までとなります。

サービス付き高齢者向け住宅 ～ご高齢者のための賃貸住宅です～

Solcias ソルシアス佐倉

- 京成佐倉駅徒歩4分
- 24時間介護スタッフ常駐
- お元気な方も介護の必要な方もご入居できます

☎0120-83-7070

住所/佐倉市宮前3-15-1
事業主体/株式会社JALUXトラスト



ご見学承ります

広告

『暮らし』や『仕事』のことで困ったら・

さかえ・しずい ワーク・ライフサポートセンター

仕事探し、家計・借金、住まい、ひきこもり・ひとりで悩まないでご相談ください。ご自宅へ訪問もいたします

☎043-308-6332

9:00～17:00（土日祝除く）相談無料・秘密厳守
〒285-0837 千葉県佐倉市王子台4-28-12T 第一ビル2階
【千葉県委託生活困窮者自立支援事業】



広告

令和4年度の主な事業

- **自主財源の確保**
社協にふさわしい自主的な事業を実施するため、会費（一般・特別）の獲得強化及び「ふくしの箱」設置の拡大、「社協しすい」有料広告掲載の拡大等自主財源の確保に努める。
- **在宅福祉推進事業**
地域で安心して生活ができるよう、給食サービスや朗読サービスなど住民相互によるたすけあいを通じた活動を推進する。
- **ボランティア活動の推進と育成**
ボランティア活動への参加を促進するため、入門及び専門養成講座等を開催し、ボランティアを育成するほか、各団体の活動を充実させ、幅広いボランティア活動の確立に努める。
- **ふれあいサロン事業**
より多くの住民が集い交流することにより、楽しく暮らせる地域づくりを推進する。
- **広報事業**
住民の福祉意欲の高揚と、社会福祉に対する積極的な参加協力を促進するための広報活動を展開する。また、SNS等を活用し、幅広い年齢層へのアプローチを図る。
- **善意銀行事業**
生活保護世帯や生活困窮者に対して、貸付や物資の援助により、生活の維持を支援する。
- **社会福祉協議会記念事業**
法人化40周年記念第7回社会福祉大会を開催し、社会福祉に貢献された方々を表彰するとともに、住民の福祉に対する意識の高揚を図る。
- **第2期地域福祉活動計画の推進**
福祉ニーズや地域課題を解決するため策定した地域福祉活動計画の推進を図る。
- **第3期地域福祉活動計画の策定**
令和5年度からスタートする第3期地域福祉活動計画の策定に向けた検討を行う。
- **しすい健康ふくしフェスティバル事業**
健康や福祉に対する意識を高めるきっかけづくりと多世代交流の推進を図るため、町との共同開催による「しすい健康ふくしフェスティバル」の事業継続に向けた検討を行う。
- **生活支援体制整備事業**
高齢者世帯の増加に伴い、医療・介護のほか、多様な生活支援サービスの充実を図るため、地域住民や地域包括支援センターとの連携を深めるとともに、地域の課題解決の場として開催される協議体に参加する。
- **防災事業**
いつ起こるか分からない災害に備え、防災用品の点検等を行うほか、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施及び行政と連携した災害対策本部運営訓練への参加を通じ、防災体制の整備と住民の防災意識の高揚を図る。
- **生活困窮者自立支援事業**
関係機関等と連携を図りながら、生活困窮者の支援に努める。また、引き続きコロナ禍での特例貸付に対応する。
- **コロナ禍における事業の検討**
コロナ禍における感染防止対策の充実を図り、新たな生活環境に対応した事業展開について検討する。
- **（町受託事業）**
● **しすいふれ愛タクシー事業**
しすいふれ愛タクシーの運行及び利用促進を図る。
- **放課後児童クラブ事業**
大室台小学校において、町との

☆令和3年度事業報告及び資金収支決算、令和4年度事業計画及び予算の詳細については、窓口のほか、ホームページでも公開しています。併せてご覧ください。



また、生活支援員の養成や権利擁護体制の整備を図る。

- **介護支援ボランティア事業**
介護施設でのボランティアを通して、高齢者自身の介護予防と生きがいを推進する。
- **（県社会福祉協議会受託事業）**
● **生活福祉資金貸付事業**
低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯の一時的な資金需要に対して貸付を行い、経済的自立と生活の安定を支援する。
- **日常生活自立支援事業**
判断能力が十分でない高齢者や障害者等が、適切な福祉サービスの提供を受け、安心して地域生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理を支援する。

ご協力ありがとうございました 日赤活動資金募集運動

日本赤十字社では、国内の災害救護活動や海外の紛争・災害・病気などで苦しむ人々への救援活動などを行っています。これらの人道的活動は、皆さんにご協力いただいた活動資金を財源に行われています。5月、6月の2か月にわたり日赤活動資金募集運動にご協力いただきありがとうございました。



会員大募集!!

酒々井町心身障害者福祉会では、新たな仲間を募集します。町内在住の障害をお持ちの方（障害者手帳所持者）またはその家族の親睦のため様々な行事を行っています。同じ障害をもつ地域の仲間とともに、交流や研修、レクリエーションなど、自身の状況に合わせた活動に参加し、楽しみながら仲間の輪を広げています。皆様の入会をお待ちしています。まずは、お気軽にお問い合わせください。

主な行事 親睦旅行、新年会、千葉県身体障害者福祉協会主催行事など

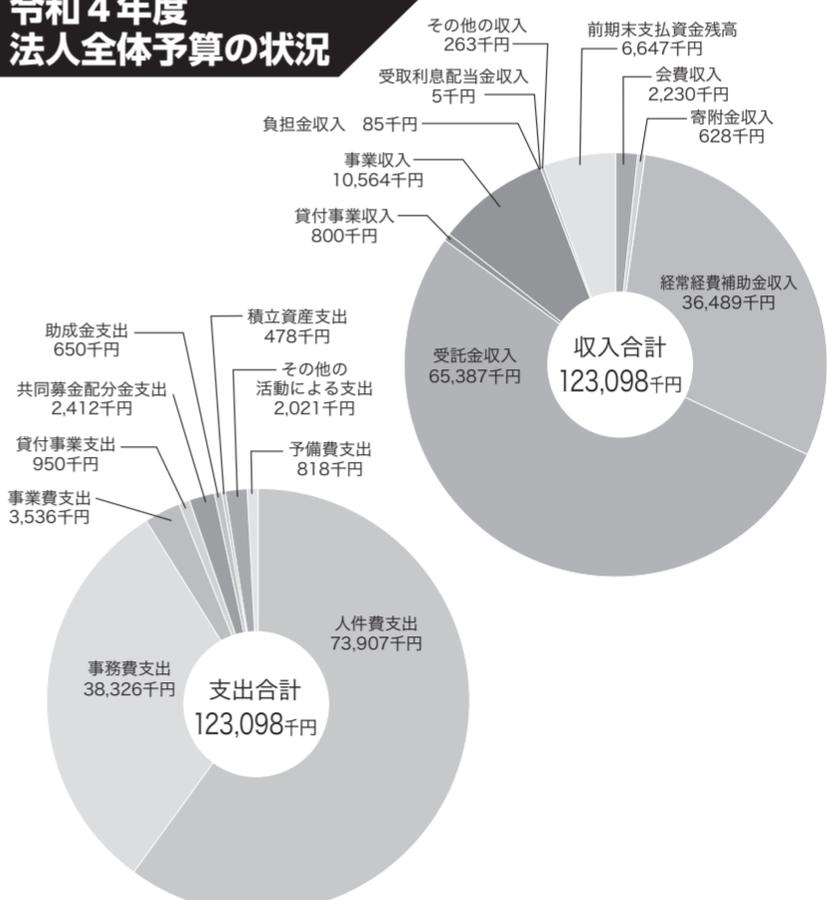
会 員 35名
年 会 費 1千円



『ひなげしの会』

例年、町内の障害者同士が交流する「ひなげしの会」を開催していますが、今年もコロナ禍で中止とします。皆様のご理解をお願いするとともに次回開催にご期待ください。

令和4年度 法人全体予算の状況



あらゆる印刷から看板・ホームページまで

山本印刷株式会社

TEL.0476(35)2293 FAX.0476(35)2497

イメージをカタチに 〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田765

HPはこちらから

身近な仕事のお手伝い
シルバーは安全・安心・安価です

お仕事依頼と会員募集中

(60歳以上で働く意欲のある方)
(公社) 酒々井町シルバー人材センター
☎043-496-4077 (土、日、祝日を除く)
URL <http://www.shisui-silver.jp>

あしあし コーナー

夏休み！ 親子ボランティア講座

社会福祉協議会では、小学生の親子を対象に、ボランティア講座を開催します。

①車いす&ポッチャ体験

順天堂大学の学生さんと楽しくゲームをしながら、福祉への理解を深めましょう。

開催日時 7月27日(水) 10時～11時半

定員 20名(先着順)

講師 順天堂大学松山ゼミのみなさん

参加費 無料

会場 中央公民館 講堂



②バルーンアート体験

「バルーンアート」と「ボランティア」がどうつながるの？体験しながら学びましょう。

開催日時 7月30日(土) 10時～11時半

場所 中央公民館 学習室

講師 バルーンアートサークル「ピッコロ」

定員 親子10組(先着順)

参加費 無料

※保護者同伴で参加してください。

①②ともに

申込期限 7月22日(金)

★QRコードからも申し込みできます！★



やってみよう!! 中学生・高校生向け ボランティアスクール

今年の夏休みはボランティアを体験してみませんか？

※活動後、希望者には『活動証明書』を送付します。

①学童クラブ支援ボランティア

小学生と一緒に遊んだり、宿題のお手伝いをします。

開催日時 8月2日(火)、3日(水) 9時～12時

集合 大室台小学校校門に8時50分集合

定員 各日5名(先着順)
※1日のみの参加も可能です。

②ふれあいサロン「かざぐるま」傾聴ボランティア

ボランティアの皆さんと一緒に、参加者の皆さんのお話を聞いたり、レクリエーションのお手伝いをします。

開催日時 8月5日(金) 10時～11時半

集合 中央公民館講堂に9時30分集合

定員 5名(先着順)

①②ともに

対象者 酒々井町在住・在学の

中学生・高校生

参加費 無料

申込期限 7月29日(金)

★QRコードからも申し込みできます！★



ボランティア協議会総会を開催しました

令和4年5月27日(金)、中央公民館講堂にて酒々井町ボランティア協議会総会を開催し、登録ボランティア団体と個人ボランティア、計22名が参加しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防として7団体の代表及び個人ボランティアの一部のみとし、全員マスク着用・手指消毒・検温をしていただいたうえ、換気・ソーシャルディスタンスをとって実施しました。

総会では、令和3年度事業報告及び決算と令和4年度事業計画及び予算について承認され、その後各団体からの活動報告及び今後の活動予定等について発表がありました。



総会終了後、日本体育協会スポーツプログラマー三橋好子先生のご指導のもと「しすいハート体操」を行いました。

みなさん、とても楽しそうに体を動かし、「気持ちまで軽くなった」と満足されていました。

(記事・明るい社会づくり推進協議会)

ボランティア活動インタビュー!!

酒々井町で活躍する個人ボランティア・高橋さん(東酒々井)に、お話しを伺いました。

Q1 ボランティアをはじめたきっかけはなんですか？

A1 社協の広報紙に「シトラスリボン作成ボランティア募集!」の記事があったのを見て、協力できるかなと思って。

Q2 どんなボランティアをされていますか？

A2 シトラスリボンの作成や、小学校に入学するお子さんの学校用品の名前づけなど。

Q3 やりがいを教えてください。

A3 無心でできるので、楽しくできます。また、初めてボランティアをやってみました。また、誰かの役に立てるといのは嬉しいと感じました。

Q4 今後やってみたいことはありますか？

A4 繋がりがあった方が楽しいと思うので、ボランティアさんの仲間を増やせたらいいな。団体でのボランティア活動も今後チェックしてみたいです。

★ほかにも、様々な分野で活動される個人ボランティアさんが多くいらっしゃいます。皆さんもやってみませんか？

興味のある方はぜひ社会福祉協議会までお問い合わせください。



高橋さんが材料からこだわって作ったシトラスリボン

「社協しやすい」を購読しませんか？

社会福祉協議会では、広報紙「社協しやすい」を、年4回発行しています。

社協が実施する事業やボランティア活動、地域の憩いの場の紹介など、酒々井町の身近な「福祉」がよくわかる広報紙です。

町内商店や公共施設に設置しているほか、広報紙の購読を個人で希望する方には無料で郵送しています。

広報の設置または個人で郵送を希望される方は、社会福祉協議会までお問い合わせください。

ご近所で「社協しやすい」を知らない人には、ぜひこのサービスをお声掛けいただけると幸いです。

酒々井町社協職員紹介

- 事務局長 大崎 智行
- 事務局次長 渡邊 裕之
- (酒々井町健康福祉課に行政実務研修派遣)
- 主査 吉田 実
- 副主査 久保 隆
- 副主査 中山 正幸
- (酒々井町から派遣)
- 主任主事 森田 真央

【4月1日付異動】

- 副主査 椎名 敏子
- (酒々井町定年退職後、再雇用)
- 主事 菅谷樹李亜
- (新規採用)

【申し込み・問い合わせ】 酒々井町社会福祉協議会 ☎ 043 (496) 6635



この広報紙は、みなさまからの会費と、共同募金の配分金によって発行されています。

※CDに録音した「声の広報」もあります。詳しくは、お問い合わせください。